

新聞広告掲載のご案内

当社はニチレキグループのさらなる発展を目指し、「日本経済新聞 朝刊」に3週連続で広告を掲載しております。

その最終回であります第3弾が2020年7月27日（月）に掲載されましたので、お知らせいたします。



道は、人にやさしいか。

もっと気持ちよく歩けるように。
自然と調和し、人にやさしい
道づくりを進めるニチレキです。

ニチレキでは、特殊改質アスファルト乳剤と
木材チップを混合し、クッション性と透水性に優れた舗装材を開発。
足にやさしく、水たまりがでにくい道を実現しました。
やさしい風合いのこの舗装は、周囲の自然に溶け込み、歩く人の心を癒します。
木材チップにはリサイクル材を利用するので、
環境への負荷も抑えられます。
この星の道をもっと快適にしていくなために、
ニチレキは挑戦を続けます。

道に、新たな「性能」を。

◎撮影にご協力いただいたのは、北海道大内のポプラ並木に隣接する
「花水園」です。一般の方も散策しているこの園路では、台風被害による倒木を
ウッドチップ化して舗装に再利用しています。
人にも地球にもやさしいこの舗装には、ニチレキの技術が活用されています。

未知に挑み、「道」を創る。

NICHIREKI 東証一部

〒102-8222 東京都千代田区九段北 4-3-29 <https://www.nichireki.co.jp/>



※第2弾広告：2020年7月21日

道は、クルマにやさしいか。

雨の日のスリップ事故を防ぐために。
改質アスファルトの技術開発で
水はけのよい道づくりをサポートするニチレキです。

四季に恵まれた日本は、年間で世界平均の2倍の雨が降る
降水大国でもあります。

だからこそ、必要になるのが、道路の雨対策です。

ニチレキは、水はけのよい舗装用の改質アスファルトを開発。

路面に降った雨水を速やかに逃がし、

水たまりをなくして、スリップ事故を防ぎます。

さらに、雨天の夜間でもラインがくっきり見えて

安全運転をサポートします。

クルマにやさしい道は、ドライバーが安心できる道。

この星の道をもっと快適にしていけるために、

ニチレキは挑戦を続けます。

道に、新たな「性能」を。

※写真は、首都圏高速道路 都心環状線 汐留付完、雨天時の状況です。
首都圏高速道路では、雨天時に於ける走行安全性の確保、タイヤ路面摩擦音の低減などの観点から、「小粒径」アスファルト舗装を採用。
利用者にやさしく、長寿命化も期待されるこの舗装にも、ニチレキの技術が活用されています。

未知に挑み、「道」を創る。
NICHIREKI 東証一部

T102-8222 東京都千代田区九段北4-3-29 <https://www.nichireki.co.jp/>



※第1弾広告：2020年7月14日

道は、地球にやさしいか。

美しい自然を守るために。
環境にやさしい道づくりを
進めるニチレキです。

わだち掘れのできにくい改質アスファルト舗装材は、製造時で180℃以上、
舗装時でも150℃以上の温度が必要となります。

この温度を大幅に低減できれば、

CO₂削減に大きく貢献できます。

そこで、道のトータルソリューションカンパニー、ニチレキは、

改質アスファルト舗装材の使用温度を大幅に下げることチャレンジ。

その結果、製造・舗装時ともに

約50℃の温度低減に成功しました。

地球にやさしい道は、未来世代に胸を張って残していける道。

この星の道を持続可能な資産としていくために、

ニチレキは挑戦を続けます。

道に、新たな「性能」を。



未知に挑み、「道」を創る。

NICHIREKI

東証一部

〒102-8222 東京都千代田区九段北4-3-29 <https://www.nichireki.co.jp/>

